

**リサイクル分取HPLC  
一式の購入にかかる入札仕様書**

**令和2年7月  
公立大学法人滋賀県立大学**

## 装置構成

### リサイクル分取 HPLC 一式

1. 分取 HPLC 本体
2. 紫外検出器
3. 示差屈折計

## 仕様

### リサイクル分取 HPLC 装置一式（日本分析工業株式会社製 LaboACE LC-5060）

#### 1. 分取 HPLC 本体

1. 1 流量範囲が 0.1~60.0ml/min をカバーしていること。
1. 2 最大吐出圧力が、20MPa (0.1~15.0ml/min)、15MPa (15.1~25.0ml/min)、10MPa (25.1~60.0ml/min) 以上であること。
1. 3 脈流を抑制するため送液方法はカスケード型ダブルプランジャー方式であること。
1. 4 プランジャー径は  $\phi 7.0\text{mm}$  であること。
1. 5 ストロークは 8mm であること。
1. 6 1 ストロークの吐出量は  $300\mu\text{l}$  以上であること。
1. 7 操作部は LCD タッチパネルやボタン等で集約されていること。
1. 8 送液安定性は CV 値 0.3 以下であること。
1. 9 圧力表示やリミッターが LCD タッチパネル上で表示及び設定が出来ること。
1. 10 インジェクタのサンプルループが 10ml 以上であること。
1. 11 背進防止機能を備えたりサイクル機構が装備されていること。
1. 12 流路の自動洗浄機能を装備していること。
1. 13 予め設定した時間(1-999 分)でポンプを自動停止する機能を装備していること。
1. 14 溶媒残量が規定値以下(0.1-99L)になった場合に警告を発し、自動停止する機能を装備していること。
1. 15 分取時に予め設定した受器の容量(0.1-999mL)を超えると自動停止する機能を装備していること。
1. 16 予め設定した時間(1-999 分)でアラームを発する機能を装備していること。
1. 17 操作・表示部は角度調整可能なチルト構造であること。
1. 18 装置前面の分取スペース扉は着脱可能であること。
1. 19 溶媒タンクおよび廃液タンクを机上に設置出来ること。
1. 20 ドラフトチャンバー内に設置するため、寸法は 280mm(W)×445mm(H)×420mm(D)以内であり、重量は 18Kg 以下であること。

## 2. 紫外検出器

2. 1 検出可能な波長範囲は 200nm～400nm をカバーすること。
2. 2 上記波長領域の内、4 波長を同時に閲覧できること。
2. 3 光源は重水素又はタングステンランプであること。
2. 4 オートゼロ機能を内蔵していること。
2. 5 電源は分取 HPLC 装置本体から供給できること。
2. 6 分取 HPLC 装置本体筐体内に完全に格納できること。

## 3. 示差屈折計

3. 1 測定方式はデフレクションであること。
3. 2 フローセルの容量は 8 $\mu$ L 以上であること。
3. 3 屈折率範囲は 1.00～1.7 をカバーすること。
3. 4 温度調整は 34 $^{\circ}$ C 固定であり、50 $^{\circ}$ C 温度ヒューズが内蔵していること。
3. 5 リファレンスセルのページは電磁バルブで自動実行できること。
3. 6 オートゼロ機能を内蔵していること。
3. 7 電源は装置本体から供給できること。

## その他

搬入、据え付け、導入後 1 年間のメーカー保証にかかる諸経費を含めること。

## 検収条件

納入完了後、本学担当者立会いのもとに試験を行い、本仕様書に定められた性能を有していることを確認すること。

## 納入期限

令和 2 年 1 0 月 9 日（金）

## 納入場所

工学部棟 C 3 棟 C 3 - 3 1 1（研究実験室）